

自動運転実証実験について

1 概要

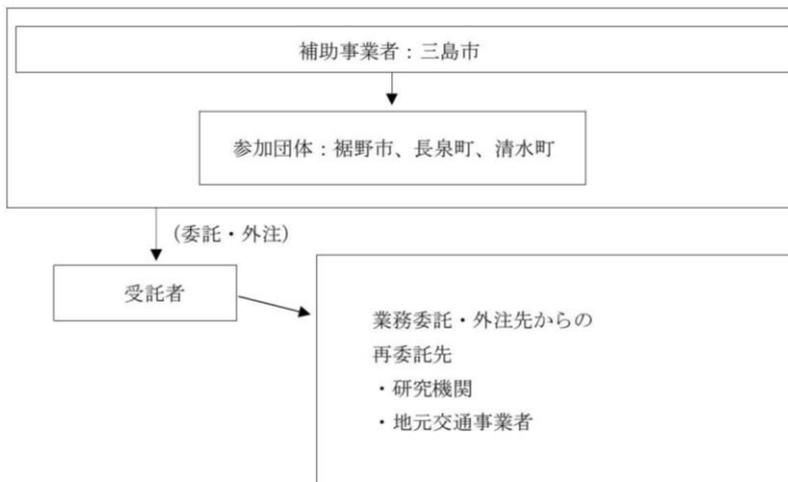
三島市・裾野市・長泉町・清水町の2市2町広域連携の取組として（富士山南東スマートフロンティア推進協議会）、JR 三島駅北口 — JR 御殿場線下土狩駅を結ぶ区間において、自動運転実証実験を行う。

2 目的

人口減少によって、想定される公共交通利用者減少、運転手不足、運転手の高齢化という背景の中であっても、移動需要がある地域の公共交通のネットワークを維持発展させることができるかを次の点において検証する。

- ・運転手減少の中でも自動運転でどこまで運行を継続できるか。
- ・利用者、周辺の交通、周辺の施設など関係者が安心して自動運転を受け入れることができるか。
- ・現状の労働集約型の公共交通ネットワークの維持コストと自動運転のコストとの比較検証。

3 実施体制



4 実施ルート

JR 三島駅北口 — JR 御殿場線下土狩駅

